

之レニ對シ德田委員・中山委員ハ

促進運動ニ對スル急進論ヲ唱ヘタ。

後藤田委員

本議案ハ唯理論ニ走リ急進的ニ之ヲ達成セ
ントスルコトハ却ツテ去年ノ全國組合會議委員
會會議上ニ於テ本組合會議ノ内部ヨリ裏切
的行動ニ出ル委員ノ出テタルガ如キ实例
アルヲ以テ、実行委員會ヲ構建シ本運動ニ
對スル一切ノ權限ヲ之ニ附与スルハ内部的ニ崩
壞ノ原因ヲ造ル莫クハアルヲ以テ、実行委員
會ノ權限ヲ縮少シテ其ノ実行ニ先テ組合會
議委員會ノ承認ヲホルル必要アリ。本運動
ハ全国的ニ無産階級ノミテニズル凡テ階級ニ
對シテ多大ノ影響ヲ與フルヲ以テ社會ノ状
況、政府及資本家ノ態度ヲモ觀察シテ本運
動ノ完遂ヲ期スルタメニ遺憾ナキヲ期スルニ
ハナラス、

コノ意味ニ於テモ実行委員會ノ專斷的意見ニ
手合せズ、一文章ヲ考送スルニシテモ本委員會ノ
承認ヲ經ルル必要アリ。本委員ハ本運動ヲ心カ
ラ運建セシメシガ爲メニ諸君ニ對シ慎重ナル考慮
ヲ煩ハシタイ。總聯合會及純向上會ノ主張モ等ニル
ニ茲ニ存スルモノト思フ。而シテニ実行委員會ノ構
建ニハ賛成スルモ其ノ權限ヲ縮少シテ必ズ本委員
會ノ承認ヲ經ルコトニシタイト思フ。

議長

コノ二ツノ議論ニ對シテ相違アルガ如クスベキカ、
内田委員

実行委員會ト云フ名義ヲ別ニウケズ小委員入
會ニ之レヲ移スコトニシタイ。
市場異議ナク可決ス。

小委員ノ構成

日本労働組合總聯合會

未定